



■発行 一般社団法人  
群馬県介護福祉士会事務局  
〒371-8525 群馬県前橋市新前橋町13-12  
群馬県社会福祉協議会  
地域福祉課内  
TEL 027-255-6226 FAX 027-255-6173  
URL <https://www.gunma-careworkers.net/>  
E-mail [info@gunma-careworkers.net](mailto:info@gunma-careworkers.net)

Vol.96 2020. 11

## 群馬県介護福祉士会組織図及び役員改選について

今年度は役員改選が行われ、新しい役員体制になりました。その為、会報誌Vol94（令和2年7月発行）にて新役員体制での組織図を紹介しましたが、その組織図の表記方法について会員の方よりご意見を頂きました。ご意見ありがとうございました。今後、見直しについて検討していく予定です。

併せて、現在の役員改選における選任の流れについて、別の会員の方よりご意見を頂戴しましたので、説明させていただきたいと思います。

役員の定数は定款にて、理事20名以内、監事3名以内と規程されています。役員の選出には理事会推薦5名と支部推薦18名とがあります。

まず、理事会推薦ですが、5名のうち1名は群馬県介護福祉士養成施設協会（以下、介養協）より推薦していただきます。残りの4名については理事の互選によって選出され、介養協推薦と合わせて5名が社員総会の決議によって選任されます。

また、支部推薦ですが、始めに、会員に役員として活動していただける方を公募します。次に、各支部に公募結果を報告したうえで役員候補者の推薦を依頼します。各支部には会員数を考慮し設定された定数があり、原則その定数内にて推薦することになります。そして、各支部から推薦された候補者合計18名の中から監事候補者を3名選出し（そのほか15名が理事候補者となります）、理事会の審議を経て、社員総会の決議によって選任されます。

社員総会にて役員が選任されたのちに、速やかに理事会を開催し、会長・副会長及び常任理事を選任することになります。尚、理事会には、通常理事会（年4回）と臨時理事会とがありますが、今年度は新体制になったこともあり、毎月実施して会運営についての話し合いを重ねています。

以上が役員改選の流れになります。会員の皆様には、是非、役員改選の流れを理解していただき、今後の会の運営にご協力を頂きたいと思います。役員改選について、不明な点や改善点などのご意見等ありましたら、メールやファックス、郵送、電話等で、事務局までご連絡ください。

よろしく願いいたします。



一般社団法人  
群馬県介護福祉士会

副会長 佐藤 智昭

# 新型コロナウイルス感染症に備えて

## ～通所施設での発生時の対応チェックリスト～

前回に引き続き、新型コロナウイルス感染症についての資料をまとめてみました。  
今回は、通所施設で新型コロナウイルス感染症疑いの発生時に、どう対応するかをチェックリストになります。  
参考にしてください。

### <新型コロナウイルス感染疑い発生時の対応チェックリスト(通所系)>



●ポイント サービスがなければ生命の維持が困難な人を事前に把握し、  
介護事業所を中心に代替サービスを想定・準備しておく

#### ①情報共有・報告

- 新型コロナ受診窓口(帰国者・接触者電話相談センター)  
平日概ね9時～17時：各保健所/土日祝日・夜間：合同電話相談センター 03-5320-4592
- 指定権者(東京都または区市町村)、保険者(区市町村)
- 管理者等、事業所内(事業継続の判断)
- ケアマネージャー(代替サービスの検討)
- 医師(主治医等)  家族等

#### ②消毒・清掃(利用した部屋や車両等)

- 手袋を着用し、消毒用エタノール液で清拭、または、  
次亜塩素酸ナトリウム液で清拭・水拭き・乾燥(次亜塩素酸を含む消毒薬の噴霧は有害・危険)
- 送迎車の換気

#### ③濃厚接触が疑われる利用者・職員の特定

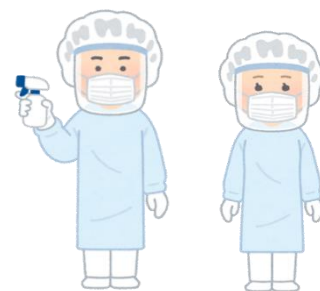
- 同室者または数分間の接触(2メートル以内)があった者
- 感染の防護なしで介護していた者(お互いマスクをしていれば、感染低リスク)
- 痰、体液、排泄物等の汚染物質(ティッシュやタオル等)に触れた可能性の高い者

#### ④濃厚接触が疑われる利用者への対応

- 自宅で待機(短期入所利用の場合は入所系と同様に対応)
- 在宅での必要なサービスの確保(居宅介護支援事業所等と連携)
- 自宅待機時の注意事項を確認

#### ⑤濃厚接触が疑われる職員への対応(PCR検査等)

- 発熱等の症状がある場合：自宅待機(保健所の指示に従う)
- 発熱等の症状がない場合：保健所と相談



#### ⑥施設出入り者の記録(常時)

- 職員  面会者  業者

#### 【感染確定後の対応】

- 感染職員は休職扱い(休業補償等の検討)
- 利用者と職員全員のPCR検査(保健所の指示による)
- 家族への継続的連絡
- 定期的な医療派遣
- 衛生材料の確保(マスク、ガウン、手袋、消毒液、ゴーグル等)
- 事業継続の判断
- 代替サービスの検討
- 区市町村及び東京都への事故報告書提出

# 災害時に備えて平時から知っておいて欲しいこと ～福祉避難所～

日本には災害が多く、地震や水害、台風等毎年のように災害が発生しています。いざという時の為に、介護福祉士として地域や職場で何ができるのかを平時から考えておくことが必要です。今号では災害時に福祉支援が必要とされる場所と支援の在り方を一部紹介していきます。

## 福祉避難所とは

災害時に一般避難所では避難生活が困難となる高齢者や障害者、妊産婦、乳幼児、病者等の要配慮者のために特別な配慮をした市町村指定の避難施設を言います。介助するご家族の方も一緒に避難することができるのも特徴です。

ただし、福祉避難所は自治体が各施設の状況や収容可能人数を確認したうえで開設されるものであり、災害発生と同時に開設されるものとは限りません。

## 災害発生時の避難の流れ



**※介護福祉士会員も構成メンバーであるぐんまDWATでは被災地にて「福祉なんでも相談コーナー」を設置し、開設対応により避難所のバリアを減らすことが出来ました。**

現在、群馬県内にも各市町村ごとに福祉避難所が指定されており、前橋市では106箇所の福祉避難所の情報がホームページにも紹介されています。

福祉避難所は必要に応じて開設されるため、事前の取り決め等がない場合は、指定避難所への避難を優先します(その後、行政や自治体の指示により、開設・運営されます)。

福祉避難所だからと勝手に自分で判断して避難をすることは、地域の被災状況等によっては、命を守る行動につながらない可能性もあるため、十分に注意することが必要です。

## 災害時に必要な心構え～支援の3原則～

私たちは福祉現場で働く福祉の専門家ですが、被災地では専門性を発揮することばかりに目を奪われて大切な事を忘れてしまう事が多く見受けられます。被災地で支援を行う際には以下の点にご留意ください。

### ①被災者中心

介護の仕事でも同じ事が言えますが、利用者中心だったはずが職員主導になってしまう事はあってはなりません。被災地では家族や家を失った心に深い傷を負った方々もいます。私たちはその痛みに寄り添いながら、被災者のための支援である事を念頭に置く事が大切です。

### ②地元主体

避難所は、地域住民や自治体が主となり運営をしていきます。そして、地域にはそれぞれの風習やルールがあり、地域性や住民性も様々です。私たちが、外部支援者として、介護福祉士の目で気づいたこと等を勝手に行ってしまうと、避難所の混乱を招いたり、住民の自立を損なう可能性もあります。したいことではなく、出来ること、求められることを行う姿勢が大切です。

### ③協働・連携

専門職だけの活動ではなく、多様なボランティアや地元地域の方々等とチカラを合せて活動していく事も被災地や避難所の支援活動では必要とされています。被災地域を支え、細く長く寄り添った被災者への支援を行うためにも、関係者同士が協働・連携していくことが求められています。

広報委員 南雲由夏(群馬県災害派遣福祉チーム員)



# 介護福祉士会の仲間を紹介します!

今月号より介護福祉士会の仲間を紹介していきます。今回は以下の質問をしました。

- ①介護福祉士になった経緯や介護福祉士会入会のきっかけ、また今後介護福祉士会に臨むことは?
- ②介護福祉士としての魅力や大切にしている事、またどんな介護福祉士を目指しているか?
- ③休日の過ごし方や趣味、特技は何ですか?



## 清水憲一郎さん



- ①大学卒業時は会費分のメリットを見いだせず入会しませんでした。その後社会人となり老人保健施設で働き始め、職場外での交流や知識を得たいと思っていた所、定期的な研修や交流会にお誘い頂きました。様々な人生の先輩方と知り合い、出会えたことにより新しい世界が見えるのではと思い、入会しました。
- ②介護福祉士として大事にしている事は、理論と感覚を並行出来るように仕事をしています。医学的知識を学びつつ、優しさと思いやりを持ち、施設で過ごしている中で一瞬でも「長生きして良かった」と思ってもらえるような仕事を心掛けています。
- ③趣味はキャンプや映画鑑賞、特にレコードの針から聞こえる温かみのある音は、聞かたびに新しい発見があります。また現在、新しく高齢者事業を立ち上げる準備として介護技術以外の事を勉強中です。

## 須藤亜紀さん



- ①高校生の時に特養のボランティアに参加する機会があり、その職員さんが楽しそうに働いている姿を見て興味を持ちました。そして高校卒業後に養成校に入学しました。入会のきっかけは職場の先輩が群馬県介護福祉士会が発足するので入会しませんか?と誘われました。これからも会報を楽しみにしています。
- ②日々の関りの中で感謝の気持ちを伝えてもらった時は役に立ててよかったなと思います。また、今と違う時代を生きてこられた方のお話が聞けたり、上州弁も覚える事が出来ました。大切にしていることは笑顔です。あなたがいてくれて良かったと思ってもらえるような介護福祉士になりたいです。
- ③趣味は旅行です。旅先での観光はもちろんですが、写真を撮るのが好きなので、景色や友人の楽しんでいる姿をカメラに収めています。また映画鑑賞も好きで、よく映画館へ足を運んでいます。しかし、現在は新型コロナウイルスの影響で趣味を満喫できていないのが残念です。



群馬県介護福祉士会  
会員数2020年10月現在

799名

### \*編集後記\*

朝晩めっきり寒くなってきましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか?新型コロナウイルス、インフルエンザと介護職として心配は尽きませんが、私たちは笑顔をやしてはいけないと思います。笑顔の先に幸せがあると信じ、乗り切っていきましょう。

北毛支部広報協力員 山崎 朋英